

第1号議案 令和3年度(2021年度)事業報告及び決算報告および監査報告の件

(1) 令和3年度(2021年度)事業報告 (2021年4月1日～2022年3月31日)

2021年度も新型コロナウイルス感染対策に伴い、協会の活動が大幅に制限されました。外国人市民との防災訓練・日本語ボランティア養成ステップアップ講座・多文化共生の集い in 生涯学習フェスティバル等が中止となりました。会員の皆様の多大なるご協力を得て、他国から来日し“八王子市民となられた方々”の不安や困難・生活を支援すべく各種相談業務を継続し、オンラインを利用して各委員会・理事会等の会議や研修会・講演会を開催し、通訳・翻訳に関わるボランティア活動を進めてきました。

また予算減少対応して、NPO法人として財務向上プロジェクト活動も積極的に行いました。

<主催事業>

I. 生活・コミュニケーション支援事業

1. 事業名： 語学ボランティア

各種団体・個人からの依頼による通訳・翻訳を行いました。

また、市から委託されている「サポートデスク」、「行政書士・弁護士による外国人個別相談」における通訳も行いました。

サポートデスク業務を理解するための“語学ボランティア研修”を受講し、東京都が実施する研修会や訓練に参加して、スキルアップを図りました。

○語学ボランティアの現況 (3月末現在)

登録者数 20言語 357名 言語別内訳：(複数登録)

英語 180、中国語 50、韓国語 17、スペイン語 26、ポルトガル語 6、タガログ語 15、ドイツ語 9、ロシア語 6、フランス語 11、スウェーデン語 1、ベトナム語 8、タイ語 8、ミャンマー語 1、ラオス語 1、ネパール語 6、モンゴル語 3、インドネシア語 4、ビサヤ語 2、ヒンディー語 2、ウルドゥー語 1

☆医療通訳ボランティア 登録者数：12言語 70名

☆災害時通訳ボランティア 登録者数：9言語 38名

○通訳・翻訳件数 48件

1. 通訳：外国人市民の依頼を受けて、語学ボランティアが 学校・児童相談所・病院などに出向き、通訳した 14件
2. 翻訳：外国人市民の依頼を受けて、語学ボランティアが依頼された文書を翻訳した 34件

○「日本語を母語としない親子のための多言語高校進学ガイダンス」(10月3日(日))

8言語 12人 参加

○八王子市総合防災訓練(12月12日(日))に参加し、通訳の役割を務めた

英語・中国語・韓国／朝鮮語 各1名参加

○「サポートデスク」・「行政書士/弁護士による外国人個別相談」：71人

○研修会への参加

☆語学ボランティア研修会に参加

第1回語学ボランティア研修 11月13日(土)

第2回語学ボランティア研修 2022年1月29日(土)

☆東京都国際交流委員会主催の「災害時多言語翻訳シミュレーション」に zoom 参加。

9月10日(金) 午前中:翻訳訓練、午後:意見交換会

翻訳訓練には英語2名、韓国語1名、やさしい日本語1名の語学ボランティアが参加

2. 事業名： 医療ボランティア (委員会)

新型コロナウイルス感染対策に協力して、「医療通訳ボランティア研修会」は、オンライン (ZOOM 利用) で行いました。

また、新型コロナウイルス感染防止のため、ボランティアの意向を確かめて“病院”への同行通訳を紹介しました。

医療通訳：5件、翻訳：1件

○研修会

☆第1回研修会

日時：9月12日(日) 13:30~15:00 オンライン (ZOOM 利用)

講師：東海大学付属 八王子病院 看護師長 吉田光子氏

演題：「医療通訳ボランティアに身につけて欲しい 感染症に関する基本知識」

受講者：32名 (内 委員：6名)

☆第2回研修会

日時：12月19日(日) 13:30~15:30 オンライン (ZOOM 利用)

講師：一般社団法人 日本公共通訳支援センター (Cots) 代表理事 西村明夫氏

演題：医療通訳学習の方法と実際

呼吸器系と免疫系の知識と治療 (新型コロナウイルス感染症関連分野)

受講者：30名、(内 委員：6名)

○委員会 年8回 開催

(4月、5月、6月、7月、9月、11月、1月、3月)

3. 事業名： 防災・災害対応 (委員会)

○ 東京都国際交流連絡会議主催の災害時多言語翻訳シミュレーション (9月10日) に英語2名、韓国語1名、やさしい日本語1名の語学ボランティアが参加しました。

○ 八王子市総合防災訓練に参加

日時：12月12日(日)午前 参加者：8名

防災・災害対応委員会委員および語学ボランティアとともに外国人支援センターのコーナーに、参加しました。

語学ボランティアは英語、中国語、韓国語で場内アナウンスを行いました。

また、留学生と一緒に、はしご車の乗車体験、煙体験、地震体験、応急救護訓練等いろいろな体験訓練をしました。

○ 防災講演会

日時：2022年3月12日(土) 10:00~11:30 オンライン (ZOOM 利用)

講師：谷岡やすし氏

NPO 法人 防災・災害ボランティアかわせみ代表理事 河川工学博士、技術士)

演題：水害の種類と避難の方法 (具体的な事例を交えながら学んだ)。

参加者：13名

* 「災害時における語学ボランティアの活動見直し」説明会 (八王子市の活動に協力)

日時：2022年1月15日(土) 10:30~11:30 オンライン (ZOOM 利用)

参加者：語学ボランティア 9名

○委員会 3回開催 (8月・12月・3月)

4. 事業名： 学習支援 (委員会)

○北野学習支援教室 北野市民集会所 (毎週水曜日)

2021年4月~2022年3月 (毎週水曜日) 15:00~17:00

新型コロナウイルス感染症対策のため、回数を制限 (20回)して実施しました。

○八王子駅前学習支援教室 八王子国際協会会議室で運営

2021年4月~2022年3月(毎週月曜日) 16:00~18:00

新型コロナウイルス感染症対策のため、回数を制限 (20回)して実施しました。

○学習支援者：26人 学習者：22人

○日本語を母語としない親子のための多言語高校進学ガイダンス

外国人等の家族 21組が相談に来場しました。

★ガイダンス協力者 (語ボラ) 研修 9月18日(土)

参加者：7人

資料：ガイドブック、入試説明書

☆高校進学ガイダンス 10月3日(日)

会場 学園都市センター

相談者：8か国 21家族

資料：ガイドブック、入試説明書、他(入管配布資料)

参加料：500円 (資料代)

スタッフ：中学・高校教諭、通訳 (8言語)、ボランティアなど 40人が協力

II. 八王子における外国人市民と日本人市民の国際交流・国際理解事業

1. 事業名： 世界の人とふれあいタイム （委員会）

新型コロナウイルス感染症防止対策のため、計画の縮小が余儀なくされました。

全3回、3か国（（イラク共和国・イギリス国・モロッコ王国））を実施し、参加者とのQ&Aを通じて国際理解を深めました。

参加費500円（ただし当協会会員は無料）を徴収していますが、非会員の出席者が約6割とリピーターも多くて大変好評な催しになっています。

●イラク共和国の話 5月16日 新型コロナウイルス感染症防止対策のため下記に延期

○イラク共和国の話 7月4日 参加費：500円（会員は無料）

話し手：コタイバ サリー サマライ氏 会場：学園都市センター 参加者：28人

○英国イースト・サセックスの話 9月5日 参加費：500円（会員は無料）

話し手：フーリー マーク氏一家 会場：学園都市センター 参加者：41人

○モロッコ王国の話 12月12日 参加費：500円（会員は無料）

話し手：渡邊ファティマ氏 会場：学園都市センター 参加者：38人

○委員会 3回開催（7月、9月、12月） 7人

2. 事業名： 外国人おもてなし“英語”語学ボランティア交流会 （委員会）

“困っている外国人を街で見かけたら気軽に声をかけ手助けできる人”を養成する目的で、語学ボランティア（英語）交流会を実施しました。

○第1回 8月22日(土) 10:00~12:00 会場 八王子学園都市センター

「ニュージーランドの紹介」とグループ・ディスカッション（英会話）

話し手：グレゴリ ヒューズ氏 参加者：23人（うち会員：7人）

●第2回 2022年1月22日(土) 10:00~12:00 「イラクの紹介」

新型コロナウイルス感染症対策のため中止となりました。

○委員会 年3回開催（7月・8月・11月 各1回）

3. 事業名： 多文化共生の集い in 生涯学習フェスティバル （自主事業）

10月に開催を予定したが、新型コロナウイルス感染症防止対策のため、中止となりました。

4. 事業名： 国際理解教育 （委員会）

国際理解教育の目的を委員会で下記のように再確認しました。」

- ・学校での国際理解教育授業に協力して、子供たちに多文化社会で暮らしていることを、身近なもの実感してもらうため活動する。
- ・市民に対しても、多文化共生が進んでいる現代社会への理解を深めるため、ワークショップを開いて啓発する。

○研修会

日時： 3月5日（土）14：00~16:00 オンライン（ZOOM 利用）

講師： 帝京大学 中山京子教授（および中山ゼミの学生）

テーマ：シチズンシップを学ぶワークショップ

（災害時に避難所でどのように過ごすのか・・・）

参加者：27人（内 委員4人）

○ 学校授業協力

甲ノ原中学校 2年生 11月25日（木）“海外の国と日本の文化等の違いを知る”

コロナ禍で、協会から Zoom 発信とする（中国2人、ベトナム1人が協力）

第四中学校 3年生： 3月10日（木）“外国人から見た日本の現状について”

コロナ禍で、協会から Zoom 発信とする（中国2人、ベトナム1人が協力）

○委員会 年3回開催（10月・12月・2月）

5. 事業名： 八王子マルシェ出店（自主事業）

理事会で、「目的と具体的な活動」を審議・決定して活動した。

1) 目的

新型コロナ禍で自主的な活動が制限される中で、八王子市民が集う“八王子マルシェの場”で、八王子国際協会の“国際理解教育”活動を行い、食品・民芸品の販売を通して外国人市民の文化・風土を市民が理解出来るようにする。

合わせて、来場者に八王子国際協会の活動を紹介し会員の獲得や広報に努める。

2) 具体的な活動

①食品・民芸品の手配

当協会の趣旨に賛同をいただける料理店や店に、ボランティア活動の一環として出展する物品の提供・協力を受ける。

提供頂いた物品の費用は仕入として補填する。

また謝礼として1万円を支払う。（委員会活動で外部講師等に支払っている謝礼と同等）

②販売準備

袋詰め、ラベル張り、説明文作りなど準備作業および出店申し込み、テント張り、運送、展示、販売、などは委員会メンバーが行う。

③当日の作業

食品・民芸品の販売と共に、来店する八王子市民に八王子国際協会のパンフレット等を配布し当協会の活動内容を説明し賛同者に加入を呼びかける。

④委員会の編成

この活動に従事する会員からなる委員会を編成し、上記の計画・実行を行う

当日活動した会員には活動費を支給する

⑤会計報告

収入・支出は、通常の委員会活動に準じて報告する

利益が出た場合は協会の収益とし、当協会の活動に充てる。

3) 活動実績

- ① 6月27日 韓国・中国料理 ② 8月29日 韓国・中国料理
③ 9月26日 韓国料理 ④ 11月28日 インド・ネパール料理

この収益、事務局員のPC7台の強化（Disk・Memory増設）費用に充当した。

<受託事業>

Ⅲ. 八王子における”多文化共生推進プラン”を実現するための支援事業

1. 事業名： 外国人のためのサポートデスク

八王子在住外国人が1万2千人を超え外国人を取り巻く環境も複雑化・多様化しています。新型コロナウイルス感染防止対策で外国からの入国が規制されているため、新しく日本に来た人たちの相談は少なくなっています。

○サポートデスク対応相談

相談日時：月～土曜日 午前10時～午後5時

相談件数：1221件(4月～2022年3月)

(通訳・翻訳 285、情報提供 217、日本語学習 122、ボランティア 95、学習支援 52、教育 49、入管手続 31、雇用・労働 22、その他 348)

相談者国別人数：計 1221人

(日本 605、中国 110、韓国 22、フィリピン 179、ペルー16、ブラジル 58、アメリカ 11、他 34か国 220)

○行政書士による外国人個別相談会

相談日：毎月第4土曜日 午後2時～5時

相談件数：21件 (4月～2022年3月)

相談内容：ビザ申請、離婚後の在留資格、住宅退去、生活相談、会社設立、入籍手続、国籍、家族呼寄せ、住民票、在留資格更新、永住権ビザ、帰化、延命治療手続、在留許可、会社設立 など

○弁護士による外国人個別相談会

相談日：第3土曜日 午後2時～5時

相談件数：9件 (6月・10月・12月・3月)

相談内容：離婚の手続き、永住権申請、財産生前贈与、ビザ申請、賃貸住宅の設備、生活保護申請 など

○語学ボランティアの通訳

「サポートデスク」

毎週月曜日 中国語語学ボランティアが同席

「行政書士/弁護士による外国人個別相談」

中国語・英語等の通訳が同席、相談者の希望により他言語の通訳も同席

○語学ボランティア向け研修（八王子国際協会の活動の学習）

☆第1回 語学ボランティア研修会

日時 : 11月13日(土) 10:00~12:00
テーマ : 多文化共生のまちづくりと語学ボランティアに期待すること
講師 : 森茂岳雄 中央大学 教授
会場 : 八王子市学園都市センター
参加者 : 18人、スタッフ:2人

☆第2回語学ボランティア研修

日時 : 2022年1月29日(土) 14:00~16:00 オンライン(ZOOM利用)
テーマ : 外国人市民の相談において語学ボランティア活動に期待すること
講師 : 弁護士 斎藤真弘氏
参加者 : 28人 スタッフ:4人

2. 事業名 : 学習支援者研修 (学習支援委員会)

学習支援教室の支援者のレベルアップを図るため研修会を行った。

○学習支援者への研修会の実施

日時 : 2022年2月6日(日)10:00~11:45
テーマ : 日本語を母語としない子供たちの現状と私たちにできること
講師 : 我彦 有希子氏(市立由井第一小学校 日本語国際学級)
参加者 : 26人 スタッフ2人

3. 事業名 : 日本語ボランティア養成講座 (委員会)

“基礎講座”は“にほんご学習支援者を養成する講座”です。

日本語の学習支援ボランティア団体への参加を呼びかけた結果、修了者の半数以上が学習支援団体に入会しました。

“ステップアップ講座”は、実際に日本語学習支援を行っている人のスキルアップの講座です。

○日本語ボランティア基礎講座

(第1回) 6月13日/20日/27日(毎日曜日) 全3回

会場 : 学園都市センター
対象者 : 日本語ボランティアを始めようとしている方
参加費 : 3000円 受講者 : 19名

講座内容

- ① 日本語ボランティアを始めるにあたって
講師 : 林川 玲子氏 (東京日本語ボランティアネットワーク講師)
- ② 日本語教室に何が求められているのだろう?
講師 : 宮崎 妙子氏 (東京日本語ボランティアネットワーク講師)
- ③ 身近なものを使って何ができるだろう
講師 : 藤橋 帥子氏、(東京日本語ボランティアネットワーク講師)

*各回の終わりに団体会員の活動紹介と入会の誘いを実施

アジア青年会、日中友好日本語学習会、八王子国際交流センター（HIEC）、
八王子国際友好クラブ（HIFC）、八王子にほんごの会、八王子国際協会“学習支援委員会”

○（第2回）2021年11月14日・21日・28日(日曜日) 全3回

会場：八王子市学園都市センター

対象者：日本語ボランティアを始めようとしている方

参加費：3000円

受講者数：受講者：25名

講座内容

① 日本語ボランティアとは？ その目的と心構え

講師：林川 玲子氏（東京日本語ボランティアネットワーク講師）

② 身近なものを使って何ができるだろう

講師：藤橋 帥子氏（東京日本語ボランティアネットワーク講師）

③ 学習者がたくさん話せる活動例

講師：山形 美保子氏、（東京日本語ボランティアネットワーク講師）

*各回の終わりに団体会員の活動紹介と入会の誘い

アジア青年会、日中友好日本語学習会、八王子国際交流センター（HIEC）、

八王子国際友好クラブ（HIFC）、八王子にほんごの会、八王子国際協会“学習支援委員会”

●日本語ボランティアステップアップ講座

当初8月・9月に予定していたが、新型コロナウイルス感染防止策のため延期しました。

2022年2月13日・20日・27日(日曜日) 全3回を再計画・準備していたが、新型コロナウイルス感染防止策に協力して、再度中止となりました。

○委員会 3回（6月、12月、3月）

4. 事業名： 地球市民プラザ会議室の管理

新型コロナウイルス感染防止対策のため、“飛沫の拡散防止”の“対面フェンス”を作成し、4組8人で日本語学習を行うルールで実施した。

また、毎回利用時に、“新型コロナ感染症の収束に向けた「地球市民プラザ会議室」利用同意書“を、団体会員に提出をお願いして感染防止と日本語学習の両立を図っています。

プラザ会議室では、年間：7団体で、延べ2,081人の外国人学習者に対して、延べ2,881人の日本人支援者が対応しています。

IV. 管理業務

1. 事業名 広報

新型コロナウイルス感染防止対策のため、計画の縮小が余儀なくされました。

広報「地球市民プラザだより」を5回発行し、ホーム・ページに掲載しました。

八王子市議会議員の方々にも会報を送信して、協会の活動理解・周知を図りました。

また、Facebook やホームページ“What’s New”欄で、情報発信(講座の開催案内やイベントへの参加募集など)を行い、活動への参加を呼びかけました。

また、外国人おもてなし講座の受講者や語学講座の受講者など各講座の参加者にも会報を配布して、協会活動の周知と会員獲得に努めました。

多くの市民に八王子国際協会の活動を周知・理解してもらうために、積極的にミニコミ誌や地域メディアなどへ情報提供に努めました。

「世界の人とふれあいタイム」などの記事が新聞・ミニコミ誌で掲載され知名度向上に貢献しました。

○会報の発行

会報77号(6月末発行)～会報81号(3月末発行) 5回発行

会報を市民センター・市事務所・関連施設に配布・掲示、全市議会議員に会報を送付

会報をホームページに転載

○ホームページでの情報発信

新着情報(“What’s New”)、講座やイベントへの参加募集など、年間に114件発信

(東京都などからの“新型コロナ感染防止対策”関連の情報も細かく掲載した)

○FaceBook での情報発信

語学ボランティアや外国人市民を対象に当協会の催し物や活動を、年間 125 件発信

○会員へのメール発信

講座やイベントへの参加募集など、年間に約80件発信

○市広報紙での広報活動

「広報はちおうじ」や外国人向情報紙「Ginkgo」、外国人のモバイル情報などに講座やイベント情報を提供

○テレビ、新聞、ミニコミ紙、活動情報を提供

①八王子国際協会の活動紹介

ショッパー、タウンページ、よみっこ などに、イベント開催情報を提供しました。

②「はちコミねっと」

「世界の人とふれあいタイム」・「外国人おもてなし語学ボランティア英語交流会」・「日本語ボランティア養成講座」・「語学ボランティア研修」・「学習支援研修」等への参加者募集の記事を掲載

2. 協会内の横断的活動など

1) 委員長会議

- ① 第1回 11月20日(土) 15:00～16:50 委員会の委員長(7人)と理事(5人)の情報交換会
テーマ:理事長あいさつ

来年度予算概要(案)の説明（事務局長）

来年度予算の基本的な考え方の説明（多文化共生推進課課長）

各委員会が来年度の活動計画の取り組みを説明（各委員長）

多文化共生推進課課長と Q&A

② 第2回 4月2日(土) 14:00～15:30 委員会の委員長(7人)と 理事(3人)の情報交換会

テーマ:理事長および多文化共生推進課長の挨拶

来年度予算案と委員会への協力依頼の説明(事務局長)

上記課題についての Q&A（各委員長と理事長および多文化共生推進課長）

2)団体ネットワーク会議

第1回 11月30日(土) 13:30～14:40 団体会員(6団体)と理事(2人)の情報交換会

テーマ:理事長のあいさつ

多文化共生推進課課長のお話

各団体の活動計画の紹介

情報共有と活動の活性化について

多文化共生推進課課長と Q&A

3)理事会

開催：10回（6月・7月・8月・9月・10月・11月・12月・2月・3月・4月）

審議事項：

① “来年度予算削減に伴う”対策(下記)の検討

世界の人とふれあいタイム委員会の活動提案を審議

当協会への寄付募集活動のルール(案)の検討

新設制度 “グループ活動”(案)の検討

事務局機能の縮小案”の検討

研修会・講習会での参加料の用途案の検討

財務向上プロジェクト委員会の活動報告

委員長会議の開催と協力・依頼事項の審議

② 八王子マルシェ出店とその位置づけ審議

出店予定と実績の報告

八王子マルシェ出店の位置づけを審議・決定

③多文化共生推進課からの来年度予算の提案

9月・10月、概算(要求素案)説明に対する審議

2月の予算案説明に対する審議

3月理事会で受託事業および補助金事業の契約を審議・承認

④総会議案書の審議

来期の役員候補者(案)の審議・承認

4)財務向上プロジェクト委員会

- 委員会(2021, 4, 6) 前年度から引続き会の趣旨に沿った新事業の検討を行った。
外国映画上映会・外国料理教室開催・子供外国語教室・バザー出店 など
八王子エルシー(当会賛助会員)実質主催のバザー「八王子マルシェ」に参加の検討。
- 委員会(2021, 6, 10) 6月マルシェ(6月27日)に参加決定、中国、韓国の軽食等の出展
- 理事会(6, 24)に、八王子マルシェ参加の報告をし、了解を得る。
- 八王子マルシェ参加(6, 27)成功裡に終わる。 出展した商品は完売
協会のチラシ多数を市民に手渡す。協会の大きなPRになった
- 委員会(2021, 8, 6)8月マルシェに参加することを決定。中国、韓国の菓子、軽食等の出展。
- 八王子マルシェ参加(8, 29) 出展した商品は完売
協会のチラシ多数を市民に手渡し、協会活動のPRをした。
- 八王子マルシェ参加(9, 26) 韓国料理の出展 出展した商品は完売
協会のチラシ多数を市民に手渡し、協会活動のPRをした。
- 八王子マルシェ参加(11, 28)
- 委員会(2021, 12, 23)外国料理教室の指導候補者が複数名確保できそう。会場の選定を検討。
理事会で“八王子マルシェ出店のルール”が審議・承認される間、活動を一時停止する。
- 理事会(2022, 2, 24)にて「八王子マルシェ出店のルール」が承認され活動を再開する。
- 委員会(2022, 3, 10)4月マルシェに JICA 贈与品、会員手作り品で参加を決定。
「財務向上プロジェクト委員会から独立して、“マルシェ出店グループ”が活動するか」を検討。
外国料理教室は、会場確保が難航。
- 委員会(2022, 3, 22)4月マルシェの内容検討。外国料理教室用会場確保。など検討。

5)東京都国際交流委員会主催の活動に参加

委員会・研修会・防災訓練・国際化市民フォーラムなどに積極的に参加しました。

6)東京都内の国際交流協会との交流

東京都内の国際交流協会(数団体)と情報交換・交流活動を積極的に行いました。